

こもお  
薦生遺跡

北



**所在地**

名張市薦生地内

**調査期間**

令和3年4月28日(水)  
～令和3年8月30日(月)(予定)

**調査面積**

約1,400㎡(予定)

**交通手段**

近鉄大阪線「桔梗が丘」駅下車  
コミュニティバス「コモコモ号」  
「薦生」下車すぐ



調査区位置 国土地理院 25000 分の 1 地形図『名張』

**発掘調査がはじまります！！**

薦生遺跡は、木津川の支流である名張川左岸の段丘上に位置する遺跡です。平安時代の文献には、「薦生牧(まき)」（牧＝牛馬を育てる牧場(まきば)）の名前で登場し、事前の調査では、平安時代末から鎌倉時代の柱跡や土器・陶器が見つかっています。地図から見ても、南西から大きく蛇行して西に流れる名張川と、峰山城跡が残る丘陵に囲まれ、家畜を足止めしながら飼育がしやすい牧場として適していた土地であったことがわかります。これまで周辺の地域において発掘調査が行われたことがなく、今後どのような発見があるか期待されます。



写真は調査区の全景です。  
(西から)

問い合わせ先

〒515-0325

三重県多気郡明和町竹川 503

三重県埋蔵文化財センター 担当：櫻井・佐藤

電話：0596-52-7028

FAX：0596-52-7035